



○冬休みは、学校生活を通して身につけた自分の成長した部分を家族や親せきの人に見てもらい、絶好のチャンスでもあります。ぜひ、素敵な冬休みを過ごしてください。

○それではここで、去年に引き続き、年末年始に関わる、○×クイズを3問出します。

○第1問 大みそかにつく【除夜の鐘】。除夜の鐘はお寺の鐘を100回つく。○か×か??

正解は ×。正しくは、鐘を108回つきます。仏教の教えでは、人を苦しめ、悩ませる煩惱(ぼんのう)が108あるとされ、鐘を108回つくことでその煩惱をなくすという意味があります。

○第2問 昔のお年玉はお金ではなく、【おもち】だった。○か×か? 正解は ○

もちには年神様のたましいが宿ると考えられていたことから、お正月にはもちを用意して、鏡もちにしてそなえたり、雑煮に入れて食べたりする習慣があります。

お年玉はもともと、「年神様の力が宿ったもちを配る」ものでしたが、徐々にお金を配るようになりました。

○第3問 おせち料理で、お金に困らないように願って入れるのは【栗きんとん】である。

○か×か? 正解は ○。おせち料理には、縁起がよい、さまざまな願いがこめられた料理が詰められます。「栗きんとん」は、きんとんの黄金色を金(きん)に、栗の実を小判に見立てて、お金に困らないように願っておせち料理に詰められます。ほかにも「れんこん」は穴があいていて、向こう側が見えることから、「先の見通しがよい」として、「えび」は腰が曲がっているように見えることから、腰が曲がるほど長生きできるように、など、さまざまないわれがあるようです。

ということで、年末年始にまつわる○×クイズでした。

最後に・・・。

去年の冬休み、1月1日の元日に能登半島地域で起こった大きな地震のことについて、少し触れたいと思います。日本中が新年を祝うお祭り気分の夕方4時過ぎに、その大地震は

起こりました。400名以上の尊い命が犠牲になり、たくさんの方が避難所での生活を余儀なくされました。そして、復旧に向けて歩みを始めた、その道半ばである9月には同じ能登半島を豪雨が襲い、甚大な水害に見舞われています。

改めて犠牲になられた方のご冥福をお祈りするとともに、1日も早い復興・復旧をお祈りしたいと思います。

自然災害はいつどこで起きるか誰にも分かりません。私たちにできるのは、そのような災害がなるべく起こらないように祈ること、災害に遭ってしまった時の備えをしておくこと。そして、今、安心安全に生活できていることに改めて感謝の気持ちを持つこと、身近な人や自分自身を大切にすること、安心安全に気を付けながら生活し続けていくこと、ぐらいしかありません。

ということで、桜っ子の皆さん、安心安全な生活、規則正しい生活を心がけて、楽しい年末年始を、充実した冬休みを、過ごしてください。

1月8日（水）、みんなが元気に、桜川小学校でまた会えることを楽しみにしています。

良いお年をお迎えください。 お話を終わります。